

資料3

社会調査士資格について

● 社会調査士とは

「社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえることのできる能力を有する『調査の専門家』のこと」(社会調査協会 HP より)

- 「一般社団法人 社会調査協会」(日本教育社会学会、日本行動計量学会、日本社会学会が中心となって2003年設立)が2004年から認定している資格。国家資格ではありません。
- 社会調査協会の標準カリキュラムA～Gに対応している科目の単位を修得(計6つ)し、協会へ申請すると取得できます(文学部社会学コースで一括して申請します)。
※社会調査協会ウェブサイト <http://jasr.or.jp/>
- 大学院(早稲田大学文学研究科社会学コース)では「専門社会調査士」資格を取得できます。

● 資格取得スケジュール

- 以下の説明をよく読み、卒業までに資格申請に必要な対応科目をすべて履修し単位を修得してください。
- 卒業が決定したら、3月に社会学コースが設置する資格申請受付窓口にて、申請書類を提出します。
- 申請が認められれば、卒業後の6月に協会から「認定証」が発行されます(郵送)。
※社会調査協会では、卒業前に取得できる「社会調査士(キャンディデイト)」資格の認定も行っていますが、社会学コースでは原則的に、「キャンディデイト」資格の申請受付は行いません。

● 文学部社会学コースにおける対応科目

- 社会調査士資格を取得するためには、A～Gの7種類の対応科目のうち、6科目(E・Fはどちらか一つ選択)の単位を修得する必要があります(履修方法については次ページを参照)。
- それぞれの概要と2021年度・2022年度の社会学コースにおける対応科目は以下の表のとおりです。(必ずシラバスを確認すること。)

	授業科目名	担当者	曜限	コース・カリキュラム
A：社会調査の基本的事項に関する科目				
	社会調査法1	笹野 悦子	春・無フルOD	2年必修
B：調査設計と実施方法に関する科目				
	社会調査法2	笹野 悦子	秋・無フルOD	2年必修
C：基本的な資料とデータの分析に関する科目				
	社会統計学1	石田 賢示	春・金3	選択(2年・3年・4年)
D：社会調査に必要な統計学に関する科目				
	社会統計学2	石田 賢示	秋・金3	選択(2年・3年・4年)
E：量的データ解析の方法に関する科目		EかFのどちらかひとつ		
	データ解析1(量的分析)	(2022年度開講予定)		選択(2年・3年・4年)
F：質的な分析の方法に関する科目		EかFのどちらかひとつ		
	データ解析2(質的分析)	平野 直子	秋・水2	選択(2年・3年・4年)

G：社会調査の実習を中心とする科目				
	社会調査実習 1	畑山 直子	春・水3	選択（3年・4年）
	社会調査実習 2		秋・水3	選択（3年・4年）

- ・ E科目「データ解析1（量的分析）」とF科目「データ解析2（質的分析）」は隔年開講予定です。
「データ解析1」：2022年（予定）、2024年（予定）・「データ解析2」：2021年、2023年（予定）

● 資格取得に向けての履修方法（学年別）

資格取得を希望する場合は、以下の手順で科目を履修してください。

<2年次>

A：「社会調査法1」（必修科目：春・無フルOD）

B：「社会調査法2」（必修科目：秋・無フルOD）

C：「社会統計学1」（選択科目：春・金3）

D：「社会統計学2」（選択科目：秋・金3）

※このほかに「社会学概論1」（必修科目：春・無フルOD）、「社会学概論2」（必修科目：秋・無フルOD）の履修も必須です。

<3年次あるいは4年次>

① 以下の2科目のうち、どちらか1科目を履修

E：「データ解析1（量的分析）」（2022年度予定）

F：「データ解析2（質的分析）」（2021年度）

② 通年で以下の両方を履修

G：「社会調査実習1」（春）・「社会調査実習2」（秋） **※履修条件に注意！**

重要 「社会調査実習1・2」履修条件

G科目「社会調査実習1、2」を履修するには、以下の4つの条件を満たす必要があります。

1. 春期科目（「社会調査実習1」）と秋期科目（「社会調査実習2」）をセット履修すること。
2. 「社会学概論1・2」、「社会調査法1・2」、「社会統計学1・2」の単位を取得していること。
→いずれかの科目が不合格の人は履修できません。
3. 社会調査士資格の取得を希望していること。
4. 授業時間外の作業が多いこと、秋期末に調査報告書を作成することを了承していること。

※なお、「社会調査実習」の配当年次は3・4年生です。就職活動・卒業論文などご自身の年間の計画と相談の上、しっかり授業参加できる年次に登録するようにしてください。

● その他

- ・ その他、社会調査士資格に関すること（具体的な申請方法など）は、Waseda Moodle、社会学コース HP などでお知らせします。
- ・ 対応科目については、社会調査協会サイトの以下のページからも確認できます。
「資格制度参加大学情報」 <https://www.jcbsr.jp/display.php?org=343>
- ・ 不明な点については、社会学研究室（31号館101号室 sociolab101@list.waseda.jp）に問い合わせてください。

以上